

☆校内研究 10年先を見すえた研究 / 教育の不易と流行
 平成28年度より「**学びの実感により自己を形成する子どもⅡ**」
 —教科の本質から資質・能力を顕在化させる授業デザイン—
 ※新学習指導要領に向けて
 ※教科とともに「特別活動」「総合的な学習」を（カリキュラムマネジメントの核に）
 ◇第42回 授業を語る会（6月） / ◇第72回 研究発表協議会（2月）

☆文部科学省研究指定校事業
校種間の連携による教育課程の編成、指導方法等の工夫改善に関する研究<幼小接続>

☆文部科学省委託事業
発達障害に関する教職員等の理解啓発・専門性向上事業<教科を窓口にした特別支援教育>

☆滋賀大学教職大学院における「特別支援実習」
 附属版「インシデント・プロセス法」を活用した授業研修会

☆財務省「財政教育プログラム」
 全国で初めての低学年での財政教育モデルの提案

☆総務省「プログラミング教育事業」
 Scratchを活用したプログラミング教室の開催



滋賀大学教育学部附属小学校
 〒520-0817 滋賀県大津市昭和町10-3
 TEL: 077-527-5251
 FAX: 077-527-5259

☆滋賀県小学校教育研究会
教科部会事務局担当

教科の研究を支える
 研究成果を県下へ発信
 各種大会の運営
 ※責任感とやりがい

☆公立学校・教育委員会・地域とのつながり
 研究成果の発信
 研究会の講師
 各種コンクール等の審査

☆大学との共同研究

☆四校園【幼・小・中・特支】との連携

◎えらぶ活動 / ゆめタイム

地域の人材活用
 ゲストティーチャー（専門家との出会い）

◎ふしょうっこ集会（月1回）

児童と教師がともにつくる集会活動
 児童の創意工夫 「附小っ子博士」の登場

◎合唱団 / 合奏団

H29 Nコン 滋賀県：金賞
 近畿：銅賞

◎PTA活動

安全推進の取り組み
 四校園まつりの開催（12月）

<附属学校園教育の基本理念>

いまを生きる

<附属小学校の教育目標>

心豊かで実行力のある子ども

<合言葉>

「わたし」が生きる学校
 —附小っ子宣言を核にした学校—

「附小っ子宣言」→

学校の教育目標を実現させるには、保護者と学校が強い絆で結ばれていることが何より大切だ
 という思いから、その絆にするために策定されたもの。共通指針（スタンダード）のもとで連携
 を図りながら、学校と家庭が一体となって取り組んでいくことをめざす。

